

Apr.2022 No.1001



9年間をつなぐ教育、スタート

#### 吉野さくら学園

開校



吉野町立小中一貫教育校

教育長・町長 あいさつ

教育の基本理念

ふるさと吉野への

郷土愛、愛着心あふれるひとづくり」

校名・校章・校歌への思い

生涯学習情報

[ながら見守り]で増やす[地域の目]



# 子どもたちの学び舎が 新たなステー



小学校の新しい校舎は、中学校校舎(平成21年築)と連結した鉄筋コンクリート造り 2階建て(延べ床面積約3000㎡)。床や腰板などには吉野杉・桧を使った木のぬくも りに包まれる学び舎で、吉野町の子どもたちの新たな学校生活が始まります。

校懇談会、連合PTA懇談会や護者・町民の皆様や教職員と、学り組んで参りました。この間、保

型の小中一貫教育校の開校に取

ります。何卒ご協力並びにご支

く子どもの育成に取り組んで参

援賜りますようお願い申し上げ

し、この方針に基づいて施設|体

中一貫教育の基本方針」を作成

ただきました。それをもとに「小

教育のあり方」についてご審議

いて、「吉野町に適した小中一貫

し、本町教育振興審議会にお

変育 製育長

教育長 森本弥寿記

教育フォーラム、開校検討委員会

激しく変化する社会に対応できい中一貫教育校 吉野さくらいましたのも、町民の皆様のごられましたのも、町民の皆様のごられましたのも、町民の皆様のごられましたのも、町民の皆様のごられましたのも、町民の皆様の

等で本町教育がめざす子ども像をはじめ小中一貫教育のあり方、また新校舎の設計にもご意見をいただき、子どもの教育についてともに考えることができました。このことは、これからの本町教育の向上の大きな力になると考えております。 今後は、これまでの吉野町の教育を礎に学園がめざす教育の柱を推進し、確かな学力・豊かな人間性・たくましい心身を備え、自信と誇りをもって力強く生き抜信と誇りをもって力強く生き抜

間を見据えた教育の必要性を認育成するためには、義務教育9年る「生きる力」をもった子どもを





力になると信じてい

## で小中一貫教育がスタート 小中学校施設一体型校舎

の新校舎で「学び」と「生活」をつ

なげるをキーワードに小中一貫

教育を展開します。

野北小学校が統合してできた |吉野町立吉野小学校]と「吉野 令和4年4月吉野小学校と吉

既存の小学校と中学校の枠組を

本町のめざす小中一貫教育は、

校の一貫性を図る小中一貫型の 貫教育校

としました。 教育校で、名称を「吉野町立小中 吉野さくら学園.





### あたって 吉野さくら学園開校に

### 町長 中井章太

ます。ふるさと吉野への愛着 歴史と風景を創っていただけ 無限の可能性を秘めた児 した教育がスタートします。 生活をつなぐ9年間の一貫 謝申し上げます。木のまち吉 開校できることに、心から感 賜り、吉野町の未来を担う 多大なるご尽力、ご協力を 心と誇りが未来を切り拓く ることに大きな期待をしてい の指導のもと、保護者や地域 童、生徒の皆さんが、先生方 野に相応しい校舎で、学びと 教育校『吉野さくら学園』が 子どもたちを育む小中一貫 とつながり、新しい学び舎の 関係各位のご理解並びに